

## 第 35 回 基本計画部会 議事概要

- 1 日 時 平成 24 年 8 月 29 日（水）15：00～17：04
- 2 場 所 中央合同庁舎 4 号館 12 階 共用 1208 特別会議室
- 3 出席者

## 【委員】

樋口部会長、深尾部会長代理、安部委員、北村委員、西郷委員、白波瀬委員、竹原委員、津谷委員、中村委員、廣松委員

## 【統計委員会運営規則第 3 条による出席者】

《国または地方公共団体の統計主管部課の長等》

内閣府経済社会総合研究所総括政策研究官、総務省統計局長、総務省統計局統計調査部長、財務省大臣官房総合政策課調査統計官、文部科学省生涯学習政策局調査企画課課長補佐、厚生労働省大臣官房統計情報部長、農林水産省大臣官房統計部長、経済産業省大臣官房調査統計審議官、国土交通省大臣官房審議官、日本銀行調査統計局経済統計課統計総務グループ企画役、東京都総務局統計部長

## 【事務局等】

前川内閣府大臣官房総括審議官、村上内閣府大臣官房統計委員会担当室長、杉山内閣府大臣官房統計委員会担当室参事官、伊藤総務省政策統括官（統計基準担当）、白岩総務省政策統括官付統計企画管理官

## 4 議 事

- (1) 基本計画部会各ワーキンググループの審議結果について
- (2) その他

## 5 議事概要

- (1) 基本計画部会各ワーキンググループの審議結果について
  - ① 第 1 ワーキンググループの審議結果について、資料 1 に基づき、第 1 ワーキンググループの深尾座長から報告があった。
  - ② 第 2 ワーキンググループの審議結果について、資料 2 に基づき、第 2 ワーキンググループの津谷座長から報告があった。
  - ③ 第 3 ワーキンググループの審議結果について、資料 3 に基づき、第 3 ワーキンググループの廣松座長から報告があった。
  - ④ 各ワーキンググループ座長からの報告の後、今後の審議のとりまとめ方針について、樋口部会長から説明があり、今後、各委員の意見等を踏まえた上で統計法施行状況審議結果報告書の案を作成し、次回の基本計画部会で検討することとなった。各委員の主な意見等は以下のとおり。

○第1ワーキンググループの審議結果について、担当府省の自己評価に対するワーキンググループの評価の理由については、別途示すということか。

→可能であれば示したいと考えている。

○第2ワーキンググループの審議結果によると、国勢調査のオンライン調査の全国展開を検討中とのことであるが、オンライン調査は、入力段階での一定のチェックやデータの直接取得が可能であり、効率的なので推進していただきたいものの、高齢者などオンライン調査が必ずしも容易でない方々への配慮が必要であると考ええる。また、平成22年国勢調査は原則、完全封入による郵送で実施されたが、結果として不詳が増えたこともあり、平成27年国勢調査の検討に当たっては、平成22年国勢調査の結果をよく検証し、調査対象者が希望に応じて封入以外の方法も可能とするなど、柔軟な調査方法を是非検討されたい。

○本日の各ワーキンググループの審議結果を基に、項目を絞った上で統計法施行状況報告をとりまとめるのか。

→項目を絞るのではなく、各ワーキンググループの審議結果を十分に反映した形でとりまとめることを予定している。

○本年度の審議結果を基に、意見の提示は行うのか。

→意見については、平成21年度の審議の際に意見の提示対象となった施策と類似したものがあるのかという視点も踏まえて今後検討する。

## (2) その他

次回基本計画部会は、9月6日(木)15時から開催される予定。議題は、平成23年度統計法施行状況に関する審議結果報告書案の審議等を予定。